企業連携授業

四日市市教育委員会

協力企業	JSR 株式会社　四日市工場	
対象校種・学年	小学校高学年	
実施形態	各学級・１時限	
授業内容	「合成ゴム作り（実験）」、「廃液の処理～環境を守る視点から～」	
ねらい	・　身近にある大きな石油化学工場の規模・生産物などについて大まかに知る。 ・　実験を通して、「化学変化」についての興味関心を高める。 ・　工場の排液処理を知ることを通して、環境対策について自分の考えを持つ。 ※このほかに、石油コンビナートにある工場の規模・生産物が身近にあること、科学技術、環境対策などに関連した学習をするときに有意義な内容です。	
関連教科等	○総合的な学習の時間（環境・キャリア教育） ○理科：小学５年「もののとけ方」（ろ過の技術） 小学６年「水よう液の性質」（化学変化の発展） ○社会：小学５年「工業生産とわたしたちのくらし」	
内容詳細	①　四日市工場の紹介 ※工場の場所やその大きさについて ※工場で作っている製品サンプル（合成ゴム）観察とそれから作られる最終製品を予想する。 ②　「化学変化」について（「合成ゴム」を作ってみよう！） ⇒「化学変化」の様子を観察しながら「合成ゴム」を作る。 ③　実験でできた排液の処理（工場での排液処理）について知る。 ④　質問・ふりかえり	
準備物	【学校】プレゼンができる提示装置（電子黒板やプロジェクター＋パソコン） ビーカー、電子てんびん、ピンセット 【企業】プレゼンテーター、実験で使う薬品や道具（防護フェイスマスク、 ポリ容器、ピンセット、スポイトなど）合成ゴム製品サンプル	
感想	○身のまわりにあるものがどのようにできるのか、実際に実験・観察することで、楽しく学習でき、身近に感じることができた。 ○実験で作ったゴムはやわらかくねばりがあった。授業を受けてゴムのイメージがかわった。 ○プレゼンテーションの中身もクイズ形式、三択など工夫されていたので、子どもたちがよく集中していた。 ○汚れた水をきちんと処理をしてきれいな水にしてから流していると聞いて安心した。	
実績	令和元年度	内部東小学校５年生
	平成２９年度	河原田小学校５年生、内部東小学校６年生
	平成２７年度	内部東小学校５年生